



2025.3 2025.3

型（個人） 試合規定 型（団体） 試合規定

【参加条件】【カテゴリー】

芦原会館の会員で、健康であること。大会ごとに変更する。 ※各大会案内を参照

【試合形式】年齢でのみカテゴリーが分かります。性別は関係ありません。トーナメント方式 男性チーム・女性チーム・混合チームと一緒に戦います。

【カテゴリー】チームは3人1組です。

大会ごとに変更する。 ※各大会案内を参照【行う型】

【行う型】大会ごとに変更する。 ※各大会案内を参照

大会ごとに変更する。 ※各大会案内を参照

【チーム型 ルール】

【シングル型 分解の演武ルール】※中学生以上・赤から型を3人同時に行います。

・エントリーしている選手を「取り」、相手役を「受け」とする。・赤の型が終わると、そのまま赤の分解の型が行われます。(取り1名・受け2名)・赤白の「取り」が二人同時に指定の型を演武する。 ※主審の号令有り

・白も同じように演舞します。

・演武終了後、白の「取り」が下がる。次に赤の「受け」が入ってくる。※主審の合図により・白の演舞が終わると、赤チームが入場し、審判の判定を待ちます。

・指定型を赤の「取り・受け」で演武、開始は「取りの〇〇の型用意」で始めカウントは取らず**無号令**で行う、終

後二人同時に退場する。 ・演舞中、主審は号令・カウントを取りません。各チーム「〇〇の型用意」と発令し、「無号令」で始めてください。

・白の「取り・受け」が入場し分解の型を行う。 ※入場は審判の合図による【サポーター】

・白の演武終了後、白の「受け」が退場し、赤の「取り」が入場し判定を待つ。サポーター類の着用は、一切認められない。・分解の型を行う時は、正面に対し右が「取り」左が「受

け」とする。

・表彰は「取り」のみがされる。【判定方法】

・「取り」の選手は、自身が「受け」としてエントリー出来る。よって対戦が 赤A「取り」・B「受け」vs 白B「取り」・A「受ける。個人戦と同様

・ペアの「受け」は、年齢・男女関係なく誰と組んでも良い。(支部内にいない場合は、違う支部でも可)・分解時の

「受け」の気合は、号令の類とみなし禁止する。「取り」が相手を倒す時の気合は自由とする。

【体形】黄色は分解時の受けになります。

【サポーター】

サポーター類の着用は、一切認められない。

【判定方法】

正確さを評価の基軸におき、その他に速さ・うまさ・連動制を総合的に比較し評価す

「受け」のミスは評価に入ります。ただしその評価は、その他の項目(速さ・うまさ・連動性)と同じように評価の対象として考える。

○正確さ ○速さ

全体的な勢い・打撃(突き・蹴り)のスピード・ステップのスピード・号令を聞いてからのスタートのタイミング等。

正確さは最も重きを置く評価である。別紙:型説明通り行ってください。

※速さを求めるための、小さな突き・蹴り・ステップでは、加点の対象にならない。

○うまさ 柔軟性・バランス・姿勢・独自の雰囲気(気合い等)

※独自の雰囲気には、入場からの動作も含まれる。

○連動制「取り」と「受け」の連動制の総合バランス。**入場時・判定時はこの体形に並びます。演舞時はこの体形からスタートします。**※判定に引分は無い。

【反則】

1. 試合態度が著しく悪い場合。 ※少年部には礼節を必ずさせる。
2. 競技中の他の選手への明らかな妨害。
3. 応援者による、相手選手への罵声や応援態度に問題があると見受けられた場合。
4. 退場の場合は会場から出て行ってもらいます。

【号令】

1. 号令は、十分間を開けて発令する。
2. 選手が間違い、立ち止まった場合は、待たずにもう片方の選手に合わせて発令する。
3. 分解の型では、主審の号令は無し。選手のタイミングで行う。
4. 分解の型では、タイミングを計るための号令を行ってはならない。

(取りによるトドメの気合はこれに含まれない)